



UNISAS活動報告2014

2014UNISAS代表 梯・杉本
@UNISEC総会2014



UNISASとは

UNISAS (UNISEC Alumni Association)

- 2006年発足
- UNISECのOB/OG組織
(UNISON (UNISEC Student Organization)の卒業生が集まり活動を実施)
- 参加者97名！

UNISAS の目的



学生時代に切磋琢磨した仲間同士で、卒業後も引き続き積極的に交流し親交を深めること



お世話になったUNISECへの恩返しの意味も込めて、現役学生に対する各種サポートを行うこと



他業種に渡るUNISASメンバー間での交流を通し、新たな可能性を生み出すこと

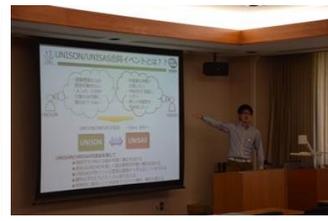
UNISASは、UNISON卒業生が、「宇宙」というキーワードでつながった縁を大切にし、**時には気楽に、時には真剣に**交流できる、息の長い組織を目指して活動しています。



主な活動

UNISON/UNISAS合同イベント

UNISONとの交流イベント。学生、UNISASメンバーがお互いの「要求をぶつけて共にイベントを企画し、様々な形で交流する機会を提供します。」



UNISAS交流会

定期的にUNISAS内外での交流を目的とした交流会を開催しています。

衛星WG レビュー

衛星WGにおいて開催される情報共有会議の資料レビュー、共同開発に向けた設計レビューに参加しています。



UNISEC-Global Meetingへの参加

Group Discussion 7 UNISON-Globalへの参加、UNISEC-Global運営委員への参加をしています。

UNISAS Award

UNISEC WSにおいて“UNISAS Award”を創設し、良く頑張った団体を表彰・激励しています。





UNISON/UNISAS合同イベント

- 実施日時

- 2014年2月15日 →大雪のため延期
(参加申し込みしてくださった方ありがとうございました！)
- 2014年5月10日@ISAS →リベンジ！

- 目的

- UNISONとUNISASの交流を深める
- UNISASの普段の業務について話し、社会人生活・仕事について知る
- UNISON:16人,UNISAS:18人





UNISON/UNISAS合同イベント(会の内容)

- ①「UNISON/UNISAS合同イベントの企画を考えよう！」
- ・UNISONUNISASの混合チームでディスカッションを実施
- ・限られた時間の中で各チームの企画力を競いました！



チームで
わいわい
議論

合同イベントの問題点は？



議論の結果
様々な意見が
出ました！

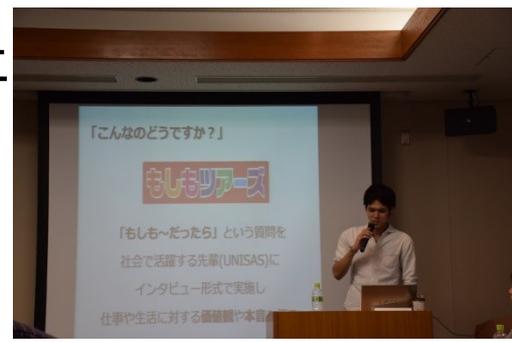
自己紹介大会！



一緒に脱出ゲーム



- ②「もしもツアーズ」
- ・事前にUNISONの皆さんがUNISASに聞きたいことをアンケートで募集し、「もしも～だったらどうする」と究極の選択にUNISASが答えました





UNISON/UNISAS合同イベント(懇親会と次回に向けて)

- ・懇親会から合流するメンバーも！
- ・数少ないUNISONとの交流する機会をもつことができました。
- ・参加してくださった方、ありがとうございます！



さて

「UNISON/UNISAS合同イベントの企画を考えよう！」の中で各グループが考えた企画の投票を行いました！結果。。。。

1位:「オールしようぜ！！」

2位:「自己紹介大会！！」

UNISON/UNISASも、そしてUNISAS同士もお互いの近況について話したい、交流会イベント内での時間では足りないという気持ちから上記の企画がでてきたようです。



昨日、上記の企画をうけ、今年度第2段の交流会を実施してきました！

UNISON/UNISAS合同イベント

- 昨日、東大にて合同イベントを開催
 - 5月のイベントで第二位だった「じっくり自己紹介」を実施
 - UNISASから6名、UNISONから4名が発表
 - 100名規模の学生/12名のUNISASが参加
- UNISEC時代の経験談/失敗談/役立ったことや現在の業務を紹介！
 - UNISONからは「プロジェクトメンバーのモチベーションをあげるコツは？」「スケジュールの遅れを取り戻すには？」などの質問がUNISASに寄せられた
 - UNISASからは学生プロジェクトの進め方に対してのコメントや学生の企画に対する提案などが行われた
- イベントの後は懇親会も開催！





衛星WG 技術資料のレビュー

- 衛星WG 第8回情報共有発表会の資料レビューへの参加
 - 2011年より学生主導で開催されている各団体が衛星開発の技術やノウハウを発表しあう情報共有発表会
 - UNISONからの依頼で、発表資料を事前にUNISASがレビュー。発表者にコメントを返し、より良い発表になるように役立ててもらおう。
 - UNISAS側メンバーは、学生時代に情報共有発表会の運営に携わっていたOB/OG 8名(今後UNISAS全体に拡大予定)
 - 今後も可能な限り、協力していく
- UNISEC共同開発 地震予知衛星レビューへの参加
 - UNISEC団体が共同で設計・開発している地震予知衛星
 - 昨年度衛星設計コンテストのための設計レビュー会に参加(6/28,8/11@東大)
 - 開発に着手するためのレビュー会に参加(4/27@東大)
 - UNISAS側メンバーは5~6名

1st UNISEC-Global Meetingへの参加

- Group Discussion 7 UNISON-Globalへの参加
 - 世界の学生たちとUNISON-Globalを作ろうという試み
 - 2010～2012年度のUNISON代表が2013年度UNISON代表を支援
 - Discussionの議事進行や日本のUNISON活動の紹介資料を作成
- UNISEC-Global 運営委員への参加
 - UNISASから3名がUNISEC-Globalの運営委員へ参加
 - UNISONとともに、事前準備/会場設営/受付/昼食準備等を実施



2014/7/27



UNISAS活動報告





UNISAS内での交流 (KRC × UNISAS)

UNISAS交流会 (KRC × UNISAS@伊豆大島)

- ・UNISASでは定期的に交流会を開き、UNISAS内及びUNISAS外のつながりをひろげています。
- ・今回は、KRC (KomiyaRocketClub) とのコラボで、6月末に大島にて1泊2日の交流会を実施しました。(参加者は約18名。)
- ・交流会では、マインドマップを用いてお互いの近況や考えについて共有しました。
- ・参加者からの声
「UNISON卒業後もこのように集まれる機会があってよかった」、
「新しいつながりをもつことができた」、
「ざっくばらんな交流ができた」
今後もこのような会を開いていきたいと考えています。



大島の青空



←参加者
(約18名)

→マインド
マップを
使った交流





UNISAS Awardについて

UNISAS Awardとは？

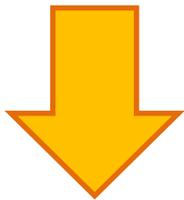
UNISECワークショップにおいて“UNISAS Award”を創設し、UNISASメンバー有志がよく頑張った団体を表彰・激励。

昨年度の評価の方法

社会人の視点から、各団体の**アブスト**を**表現力**、**活動目的**、**活動実績**の点について評価。

昨年度の賞金

UNISAS賞(中須賀研)	50,000円
UNISAS賞(松永研)	20,000円



今年もUNISAS Awardを実施予定!!

今年度の評価方法や賞は随時みなさんにメールにて展開します。是非1年間の活動頑張ってください！





おわりに。

UNISECの良さ・強みのひとつは、“**つながり**”！

今後もヨコだけでなく、**タテとの交流**を積極的に作って、
UNISEC,日本の宇宙開発をより一層盛り上げていきましょう!!

UNISAS代表

unisas_rep@unisek.jp